

記述現象学研修 A (入門コース) - 2020 わかる・使える '現象学的研究方法論'

主 旨 対人援助専門職のための質的研究方法論が求められています。医療・看護・福祉・教育の実践現場で何が起きているのか？これは援助になっているのか？現場で援助を検証し、明日からの対人援助・スピリチュアルケアを確かなものにするには患者、ご家族、あるいは利用者の '体験' とその意味を解明する必要があります。この新たに開発された <記述現象学> は、「わかりにくい」「使えない」と現場で不評の従来の現象学的研究方法論を超える「わかる」「使える」研究方法論です。

この度、NPO 法人対人援助・スピリチュアルケア研究会では '体験' とその意味を解明する現象学的研究方法論を学ぶ **記述現象学研修 A** を開催します。

今回の研修は医療・看護・福祉・教育の現場で対人援助の研究を試みる大学院生、部下や新人、大学院生を育成し、研究指導する教員を対象として、記述現象学の考え方、具体的な分析手順を学ぶことで、記述現象学を研究と実践に活かす入門コースです。

【文献】村田久行編著『現象学看護 ～記述現象学を学ぶ～』川島書店, 2017 年

内 容 (本研修は、4 時間×3 回=12 時間の演習です)

- 第 1 日研修：1) 主旨説明—本研修の目的、方法の説明
2) 記述現象学の基礎—現象学：意識の志向性と現れ—
3) 分析手順の概要と解説
- 第 2 日研修：4) 記述現象学—体験の分析 (演習)
5) 事例検討と質疑応答
- 第 3 日研修：6) 体験と体験の意味の解明 (記述現象学の理論的根拠)
7) 記述現象学の実際：事例の分析と考察

対 象 医療・看護・福祉・教育の現場で対人援助の研究を試みる大学院生、研究者、部下や新人、大学院生を教育・指導する立場の教員など指導者の立場にある対人援助専門職等
※ スピリチュアルケア研修 A 1、あるいはスーパーバイザー育成研修 A 修了者
※ 受講にはパソコンが必要です。各自ご用意ください。

定 員 5 名 (最少催行人数 2 名)

日 時 第 1 日研修：2020 年 11 月 15 日 (日) 13:00~17:30—オンライン研修 (Zoom)
第 2 日研修：2020 年 12 月 6 日 (日) 13:00~17:30—オンライン研修 (Zoom)
第 3 日研修：2020 年 12 月 27 日 (日) 13:00~17:30—オンライン研修 (Zoom)
※ 受講には、全 3 日間の出席が必要です。部分参加はできません。

受講料 38,000 円 (税込、資料、記述現象学分析添削費用を含む)

講 師 村田久行 (NPO 法人対人援助・スピリチュアルケア研究会 理事長・研修講師)

申込方法：受講申込書を下記ホームページよりダウンロードするか、事務局にメールでご請求頂き、必要事項をご記入の上事務局まで送信して下さい。
申込みは、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。
受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

申込先アドレス：entry@sp-c.org

問い合わせ先：NPO 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会

(HP：<http://www.sp-c.org>)

事務局 E-mail：taijin-spcare@kbe.biglobe.ne.jp **FAX**：099-833-3051